

- ※本説明会はレコーディングした上後日 YouTubeにて動画配信を行います。
- ※上記差支えなければZoomの表示名を 「社名+担当者名」としてください。



豊田市認証

SDGs Certification

第1回 申請事務説明会

はじめに

ご説明担当

企画政策部 未来都市推進課 SDGs推進担当

役割:豊田市におけるSDGs推進施策の統括

「SDGs未来都市計画」策定・管理

「とよたSDGsパートナー」事務局等

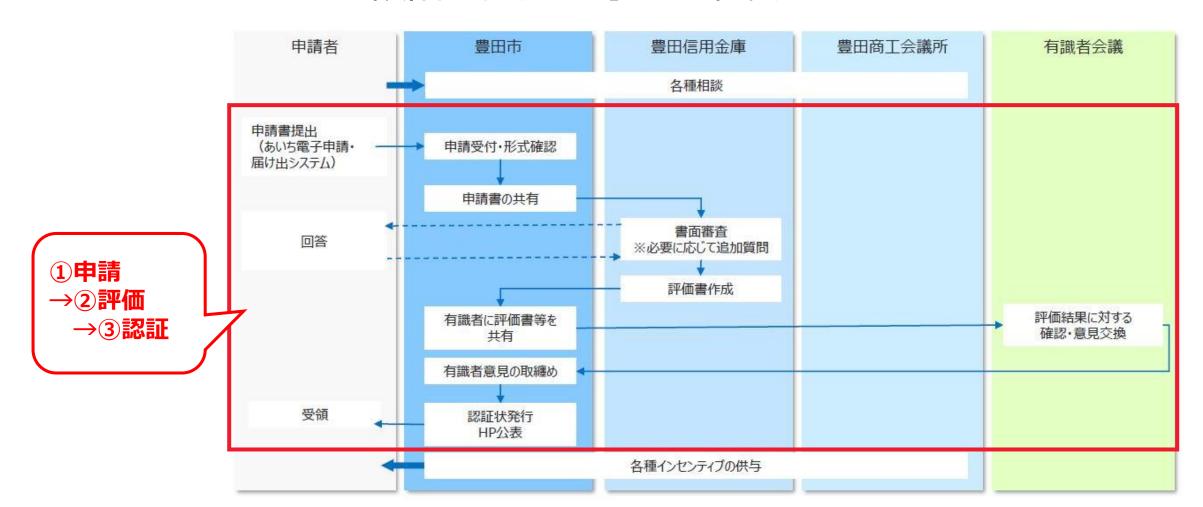
本日の説明内容

- ①制度について……15分程度
- ②申請事務について……30分程度
- ③質疑応答………10分程度

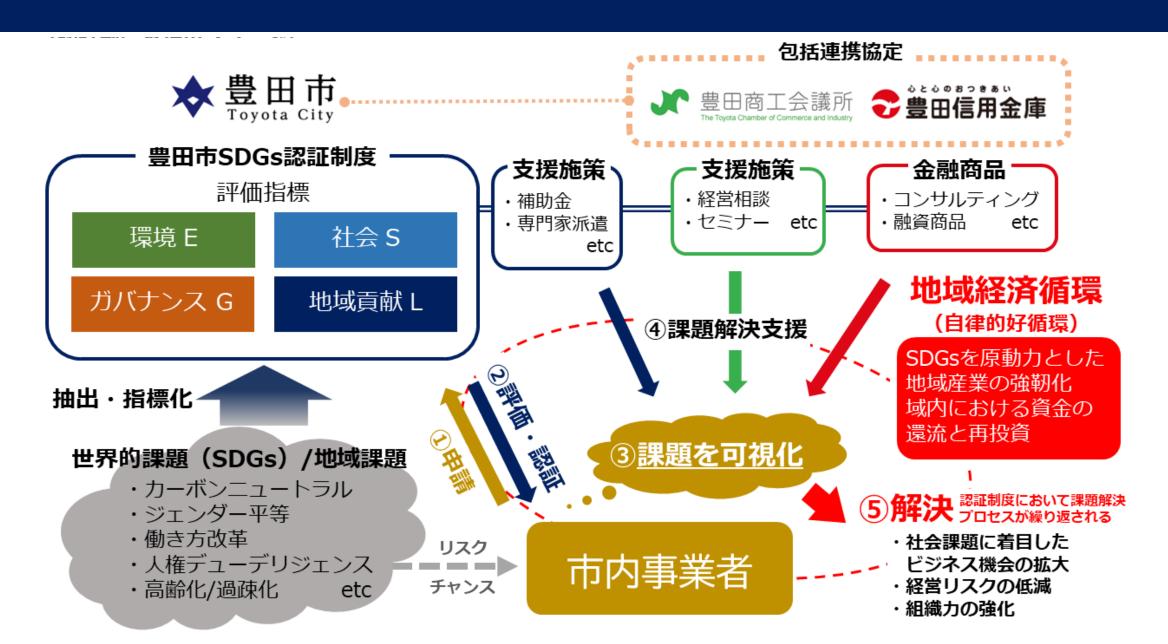
①制度について

制度概要

豊田市が、事業者のSDGsに関する取組内容を評価し、その取組レベルに応じて3段階の認証を与える制度



制度の狙い



評価指標について

分 野: 4分野(環境、社会、ガバナンス、地域貢献)

回答方法: チェック+自由記述の併用

評価項目: チェック項目:約80個、記述項目:約30個

配 点: チェック項目・記述項目:約100点ずつ

=合計約200点満点における得点率で判断

【環境(E)分野】

- ・脱炭素への取組
- ・環境マネジメント体制の構築
- ・生物多様性への配慮など

【ガバナンス(G)分野】

- ・SDGs推進体制
- ・法令順守への取組
- ・情報セキュリティへの取組など

【社会(S)分野】

- ・多様な働き方の推進
- ・労働安全/健康経営の取組
- ・女性活躍の推進 など

【地域貢献(L)分野】

- ・市内雇用への貢献
- ・市施策への協力
- ・地域コミュニティへの配慮 など

評価指標について

評価指標設計時の想定

認証取得には一定のハードルシルバー以上の認証取得難易度はかなり高い

- = 「持続可能な経営への変化」が制度の目的
 - →全申請者には「評価書」を送付、 認証取得者以外の取組も支援







認証事業者への特典

認証取得後に利用可能な特典(今後拡大予定)

種類	認証特典	必要な認証				
	「カーボンニュートラル省エネ生産設備導入促進補助金」における補助率・補助上限額の上乗せ 【補助率】1/3→1/2【上限額】3,000万円→4,500万円 <mark>※製造業限定</mark>					
補助金	「カーボンニュートラル創工ネ促進補助金」における補助率・補助上限額の上乗せ 【補助率】1/2→2/3 【上限額】3,000万円→4,000万円 <mark>※製造業限定</mark>	シルバー以上				
1890 AZ	「中小企業経営力高度化事業補助金(人材育成、人材確保)」における補助上限額の上乗せ 【上限額】20万円→40万円					
	「信用保証料補助制度(振・振小、マルトヨ)」における補助率の上乗せ 【補助率】75%→100%	ブロンズ以上				
	認証の種類に応じたロゴの無償使用					
	認証取得事業者の事例集への掲載	ブロンズ以上				
PR	市のSDGsの取組等を紹介するウェブサイトにおいて認証取得事業者としてPR					
	「とよたビジネスフェア」において認証取得事業者としてPR					
	高校生向けキャリア教育事業や企業説明会等への参加機会の提供					
人材育成	市が開催するセミナー「とよたキャリアカレッジ」等への参加費の減免	ブロンズ以上				
人物自成	講座「SDGs中核人材育成プログラム」における受講料の減免	プロンへぬエ				
その他	総合評価落札方式における入札加点					

②申請事務について

申請の流れ

①豊田市HP「豊田市SDGs認証制度 第1回申請受付」 より申請書様式をダウンロード

https://www.city.toyota.aichi.jp/boshu/1052700/1054120.html

- ②申請書記入
 - ※ダウンロードしたエクセルファイルを直接編集すること。
- ③あいち電子申請・届出システムから申請書をアップロード

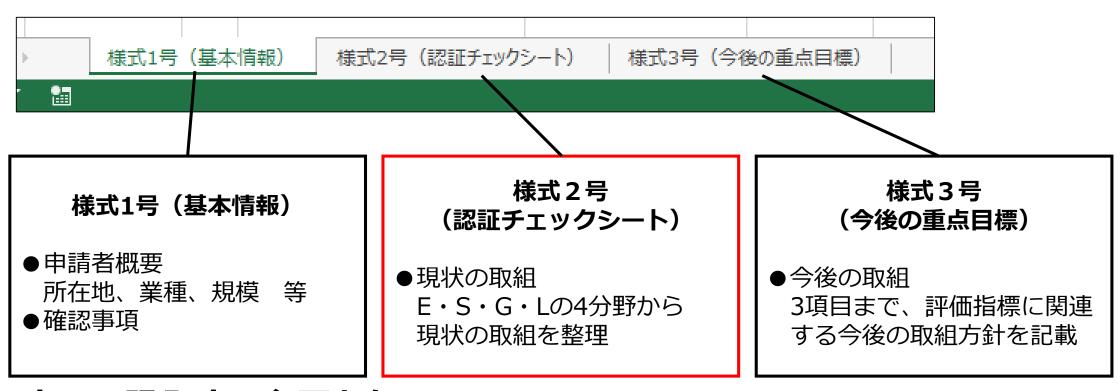
https://www.shinsei.e-aichi.jp/city-toyota-aichi-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=71917

申請受付:5月8日 午前9:00 ~ 6月30日 午後5:00

※根拠資料・別紙等の添付はできません。

申請書の構成

申請書(エクセル)は3つのシートから構成



すべて記入する必要あり

ただし、審査対象は「認証チェックシート」のみ

申請書(基本情報)の記載

申請者は基本的に事業者(会社全体)として申請

市外に本社がある場合の申請

- ・市外本社の事業者である場合は豊田市内の**事業所名** で申請
- ・事業所単位で申請した場合は、**基本的にその事業所** の取組のみで申請書を作成

「ただし、企業理念や全社単位認証、本社で行ってい」 「ることでそもそも支店等事業所に権限がないこと、全」 」社的な取組で支店等の事業所業務に影響があることに 「ついては、本社の取組や全社単位の取組も記載可能。」

・市内に複数の事業所を持つ場合は複数事業所をまと めて1件の申請としてください。

	豊田市SDGs認証 申請書				
記入日	2023年5月8日				
申請者名(称号又は名称)					
代表者役職					
代表者氏名					

宣言:私たちは、豊田市SDGs認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として、今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

■申請者の概要	
フリガナ	
申請者名	
フリガナ	
代表者役職·氏名	
業種	(総務省の日本標準産業分類を基に選択してください)
主な事業内容	
会社規模	該当する規模をお選びください。該当するものがない場合記載してください。
従業員数	
資本金	

申請書(基本情報)の記載

全ての確認事項に同意いただく必要があります。

虚偽申請があった場合申請取消の可能性有

※補助金の上乗せを利用していた場合は上乗せ分は返還

認証を取得した場合、申請内容等を公開する可能性有

申請内容は匿名化を行った上で研究機関に 情報提供を行う可能性有

■確認	忍事項(※全てに√がつくことが申請条件となります。)
	本制度は申請者による自己申告に基づいて判断するものであり、この適否の判断根拠となった取組が実際に行われていることの 説明責任は申請者が負うことを承諾します。
	申請の内容に虚偽記載があった場合は、認証が取り消される可能性があることを承諾します。
	法人市民税等の滞納はありません。
	過去5年間に、重大悪質な事案で法令等に違反し、処分等を受けたことはありません。また、各種法令等に適合するとともに、法令等で定める義務規定を満たしています。
	暴力団等の反社会的勢力に所属せず、これらのものと関係を有していません。
	豊田市内に事業所を有しています。
	申請書の記載内容に相違がなく、認証を取得した場合に限り、企業の名称及び本申請書、取組実績等を市のHP等で公表、 SDGs関連事業等で活用することに同意します。
	申請書の記載内容は、匿名化処理を行った上で研究機関(大学等)や行政機関(国・県等)に情報提供を行う場合がある ことに同意します。

申請書(認証チェックシート)の記載

豊田市の以下の制度のうち、表彰実績がある/参加しているものがありましたら、表彰を受けた年/参加した年をご記入ください。(複数回表彰実績がある場合は、直近の実績をご記入ください。)

- ・はたらく人がイキイキ輝く事業所表彰
- ※表彰による自動配点
- ・豊田市脱炭素スクール

分類

ID

【受賞の種類(チェック) □ 大賞 □ 優秀賞 □ イキイキ賞 □ 部門賞 表彰を受けた年: 】 ※直近3年以内の受賞に限る 【 □ 希望する】(自動配点を希望された場合、S1-S5のチェック/記述は一切不要となる代わり、一定の想定点数が付与されます) 【 □ 参加実績がある /参加した年: 】

各評価項目について、実施している項目があればチェックを チェックを付けた取組の内、特に注力している項目について ※チェックを付けたとしても、必ずしも全ての小項目の内容を記 ※【取組の成果】については、取組前と比べて改善した各種抗

大項目

市の関連事業による加点

※イキイキ事業所表彰受賞事業者は自動配点

の選択が可能(配点率は非公表)

闌に記載が求められる内容は異なります。(【取得している認証】【取組の成果 | など)

どの場合には、記入しなくても構いません。 記述欄

			*記	の選択が可能(配点率は弁ム衣)	特に注力している/言及したい項目について、貴社の取組やその実績などを具体	関連するSDGsの	目標・ターゲット
				・「ISO14001」、「エコアクション21」、「KES(環境マネジメントスタンダード)」など、環境マネジメ ントシステムに関する認証を取得している。	認証名/取得年月: 【取組を公開している媒体がある場合】	6.3, 7.2, 7.3, 8.4, 11.6, 12.2, 12.4, 12.5, 12.6, 13.2, 14.1, 14.3, 15.1, 15.2	6 ************************************
E-1	3836 (インノンノ		_	・上記の認証は取得していないが、継続的に環境面の活動を改善するための環境マネジメント体制 を構築している。		6.3, 7.2, 7.3, 8.4, 11.6, 12.2, 12.4, 12.5, 12.6, 13.2, 14.1, 14.3, 15.1, 15.2	12 001800 13 ACCADE CO
		●自社の環境への取組を開 示している。		・ホームページ、環境報告書、CSR報告書などで自社の取組を公開している。	※日保守をハッツイドスティノン (放足り (いる場合は、 てり自む記戦	12.6	
		●脱炭素に向けて、省エネ に取り組んでいる。		・省エネ型記備への再発や機製転換かども実施している。	【主な取組内容】	7.3、8.4、9.4、13.2	
				·岻< ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 	【取組の成果】	7.3、8.4、9.4、13.2	7 EAST-SACE 8 SERVE
	気候変動(脱			·省Iネ		7.3、8.4、13.2	
E-2	は、炭素)への 取組	●脱炭素に向けて、再生可 能エネルギーの利用を進めて		・太陽光発電、風力発電、バイオマス発電等を導入(自家消費)している。	【主な取組内容】 【再生可能エネルギー由来の電力利用割合: %】	7.2、9.4、13.2	9 ####################################
		いる。		・再生可能エネルギーによる電力や証書(グリーン電力証書、J-クレジット、非化石証書等)を購入している。		7.2、13.2	
E-3	水の効率的な	●自社の事業活動におい て、水の効率的な利用・管 - 理を行っている		·雨水·中水の再利用や節水を促進している 記述項目 (L列)	王な取組内容(法定を上回る取組のみ記載)] 【取組の成果】	6.1、6.4	6 seculario
	利用・管理			・事業所からの排水・汚水による水質汚濁防止に向け、法定を上回る取組がある。		6.3	¥

申請書(認証チェックシート)の評価の観点

評価の観点は【】内で表示

→率直・簡潔に記載

「**主な取組内容」**の評価の観点

- ・取組が具体的であること
 - ×「推進している」「呼びかけている」
 - ○「計画・目標を策定」「実行」「実施 体制を整備」「実施結果を計画反映」
- ・組織の重要課題に即していること (マテリアリティ考慮)

【参考(SASB)】

https://www.sasb.org/standards/materia
lity-finder/find/?lang=ja-jp

「(法定を上回る)」具体的にどのような規 定をどの程度上回っているのかを記載

E-1 環境マネジメント・コミュニケーションの例

【取得している認証がある場合】

認証名/取得年月:

【取組を公開している媒体がある場合】

媒体名やURL等:

【主な取組内容】

|※目標等をバックキャスティングで設定している場合は、その旨も記載

E-3 水の効率的な利用・管理の例

【主な取組内容(法定を上回る取組のみ記載)】

【取組の成果】

申請書(今後の重点目標)の記載

豊田市SDGs認証 今後の重点目標

今後、貴社が重点的に取り組む目標について、最低1つ、最大3つを記入してください。

①C列「分類」をプルダウンから選択して下さい

②D列「評価項目」をプルダウンから選択して下さい。

③E列「現在の取り組み内容」(チェックシートでの記載内容と同じで可)を記入下さい。(自由記述)

④F列・G列「今後の目標」を記入下さい。目標の内容は、可能な限り具体的に設定下さい。(自由記述)

⑤H列「目標達成に向けた取り組み」を記入ください。(自由記述)

※評価対象にはならない一方制度趣旨上は最重要

認証取得後、本シートに基づく実績報告を求めます。

取組項目		現在の取り組み内容 ・※チェックシートに記載済の内容であれば、	今後の目標		報告を求めます。		
	No	分類	評価項目	参照の旨で可	目標の内容	目標達成期限	· ·
=₩/#+₩	【例】	(脱炭素)への 取知	3.	・チェックシート参照	①利用電力における再生可能エネルギー比率を50%以上とする ②CO2排出量を▲●%とする(2021年度対比)	①2025年 ②2030年	・●●工場への太陽光発電システムの導入 ・グリーン電力の購入 ・上記の再生可能エネルギーへの切り替えに加えて、製造工程の見直しによる使用電力削減も含めて、CO2▲●%の達成を検討
項目を			なり組みたい	資極採用、管理職採用を行っている 動きやすい制度を整備している(子 等の欠勤に対応する特別休暇制 間単位での有給取得等)	・女性管理職●名の育成	・2025年	・女性のキャリアアップに向けた研修・セミナーを企画し、参加を推奨する ・キャリアプランの作成や、管理職からのOJTを実施する ・仕事との両立に向けて課題となる点を協議するミーティングを実施する
	1		Y				
	2	1.3 観点であります。 1.2 気能変勢 (原表素)への 1.2 気能変勢 (原表素)への 1.2 気能変勢 (原表素)への 1.3 気能変勢 (中海・経性への 1.5 支配・大きの 1.3 支配・大きの 1.					今後進める具体的取組を記載
	3						

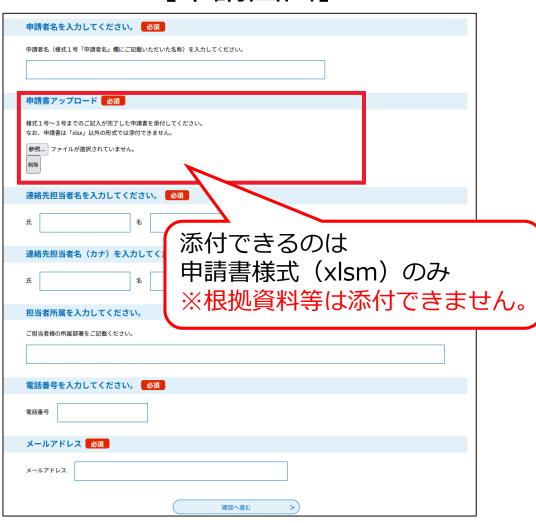
あいち電子申請・届出システムへのアップロード

【ログイン画面】



「ログインなし」「利用者IDログイン」 「GビズIDログイン」いずれの方法でも可

【申請画面】



制度の運営スケジュール(予定)

	第1回	第2期			
申請募集期間	5月8日~6月30日 (2か月程度)	10~12月 (2か月程度)			
審査		12~2月 豊田信用金庫様にて審査			
認証	9月中	※豊田信用金庫様から、ヒアリングや記 の確認のご連絡を行う場合があります			
認証有効期限	2026年3月末				

認証制度に関する情報発信

豊田市HP「豊田市SDGs認証制度 第1回申請受付」

https://www.city.toyota.aichi.jp/boshu/1052700/1054120.html

- ・申請書様式、申請フォームURL
- ・申請書記述欄の記載例
- ・よくある質問

豊田市HP「豊田市SDGs認証制度」

https://www.city.toyota.aichi.jp/boshu/1052700/index.html

- ・制度概要
- 運営体制
- 特典(インセンティブ)の一覧

認証制度に関する問合せ先

●豊田市 未来都市推進課

電 話: 0565-34-6982

メール: hybrid-city@city.toyota.aichi.jp

●豊田信用金庫 各支店

店舗一覧: https://www.toyoshin.co.jp/stores_atm/stores_list/

●豊田商工会議所

電 話: 0565-32-4568

3質疑応答





担当連絡先

豊田市未来都市推進課 松井・社本

電 話: 0565-34-6982

メール: hybrid-city@city.toyota.aichi.jp